

## 新収蔵の天龍道人作品を展示します

諏訪市博物館では8月3日から30日まで、2階すわ大昔ミニギャラリーにおいて『新収蔵品公開 天龍道人作品展』を開催します。

- 1 展示名称 新収蔵品公開 天龍道人作品展
- 2 開催期間 令和6年8月3日(土)から8月30日(金)  
開館時間 午前9時から午後5時  
展示会場 2階 常設展示室2 すわ大昔ミニギャラリー  
休館日 月曜日(8月12日は開館し、13日が休館)  
入館料 通常とおり
- 3 内 容 天龍道人(享保3年・1718-文化7年・1810)は江戸時代後期の画家で、肥前国(現佐賀県)鹿島藩の家老家に生まれ、19歳で京都に出て、44歳のころに高島藩領にやってきました。93歳で没するまで諏訪の地で多くの作品を描きました。道人の作品は諏訪地域に多く残り、評価や人気が高い在野の画家です。  
令和5年度に寄贈を受けた「高島藩士波多野家資料」について、同家は道人の末裔であり、道人の作品が複数点ありました。そこで、すわ大昔ミニギャラリーにおいて、新収蔵品のうち4点を公開します。  
なお、本展は、学芸員資格取得を目指す大学生の博物館実習生2名が、パネル作成や資料設置などを実施します。

郷土史や考古学を調べたい・学びたいお客様、  
すわ大昔情報センターをご利用ください。



〒392-0015 長野県諏訪市中洲 171-2  
諏訪市教育委員会事務局生涯学習課博物館  
館長 土田 担当 児玉  
電 話 0266-52-7080  
FAX 0266-52-6990  
メール suwamu@city.suwa.lg.jp



博物館 HP